

スポーツ団体ガバナンスコード<一般スポーツ団体向け>に係るセルフチェックシート

[団体名：一般社団法人東京都民踊連盟]

[記載日：令和6年3月18日]

【対応状況に係る自己評価】

A：対応している

B：一部対応している

C：対応できていない

項目	対応状況
<b>原則1 法令等に基づき適切な団体運営及び事業運営を行うべきである。</b>	
(1) 法人格を有する団体は、団体に適用される法令を遵守しているか。 (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 一般社団法人に関する法律を順守し、当連盟の定款に従い、運営及び事業を実施している	A
(2) 法人格を有しない団体は、団体としての実体を備え、団体の規約等を遵守しているか。 (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	-
(3) 事業運営に当たって適用される法令等を遵守しているか。 (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) ・大会やイベント、講習会を行う際には、当該施設の使用に係る規則や、当該施設を所管する地方公共団体が定める安全管理に関する条例等を遵守している ・個人情報保護法を遵守し、個人情報の取り扱いについては十分留意して管理している	A
(4) 適切な団体運営及び事業運営を確保するための役員等の体制を整備しているか。 (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) ・会長1名・副会長1名・常務理事1名・理事2名・監事2名で定期的に理事会を実施している ・役員が団体の構成員に対して、定期的に決算や事業報告等を行っている また、会報等を発行し、定期的に団体の運営状況を団体の構成員に報告している	A

<b>原則 2 組織運営に関する目指すべき基本方針を策定し公表すべきである。</b>	
(1) 組織運営に関する目指すべき基本方針を策定し公表しているか。	B
<p>(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・団体として目指すべき基本方針を策定した上で、事業計画を団体のホームページに公表している</li> <li>・収支計画については現在ホームページには公表していない</li> </ul>	
<b>原則 3 暴力行為の根絶等に向けたコンプライアンス意識の徹底を図るべきである。</b>	
(1) 役職員に対し, コンプライアンス教育を実施しているか, 又はコンプライアンスに関する研修等への参加を促しているか。	A
<p>(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現時点において役員に暴力団関係の無きことの確認を含め、コンプライアンスに留意している。また、研修会等への参加は促していないが、監事2名を配置し、役員の職務遂行に関し厳しく観察している</li> </ul>	
(2) 指導者, 競技者等に対し, コンプライアンス教育を実施しているか, 又はコンプライアンスに関する研修等への参加を促しているか。	A
<p>(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一年に一度、指導者研修会を開催し、指導者としての立ち振る舞い、暴力行為やセクハラ、パワハラ行為の防止を講義している</li> </ul>	
<b>原則 4 公正かつ適切な会計処理を行うべきである。</b>	
(1) 財務・経理の処理を適切に行い, 公正な会計原則を遵守しているか。	A
<p>(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・団体の会計処理が適切に行われるよう、団体の規約に必要な事項を定め、その通り処理している</li> <li>・外部会計士を配置し、公正な会計原則を遵守している</li> </ul>	
(2) 国庫補助金等の利用に関し, 適正な使用のために求められる法令, ガイドライン等を遵守しているか。	A
<p>(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公益財団法人東京都体育協会からの分担金を受けており、当該分担金に関する実施要項や事務の手引き等に従い、適正に会計処理を行っている</li> </ul>	

(3) 会計処理を公正かつ適切に行うための実施体制を整備しているか。	A
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) 団体の規約に基づき、監事における監査を行うとともに、定期総会において前年度の会計に関する計算書類の承認を受けている	
<b>原則 5 法令に基づく情報開示を適切に行うとともに、組織運営に係る情報を積極的に開示することにより、組織運営の透明性の確保を図るべきである。</b>	
(1) 法令に基づく情報開示を適切に行っているか。	B
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) ・現時点では団体のホームページに定款・規約を公表していないため、令和 6 年度中には情報開示を行う	
(2) 組織運営に係る情報の積極的な開示を行っているか。	B
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) ・現時点では団体ホームページにスポーツ団体ガバナンスコードの遵守状況（セルフチェックシートの記入内容）を公開していないため、令和 6 年度中には公開する	
<b>原則 6 高いレベルのガバナンスの確保が求められると自ら判断する場合、ガバナンスコード&lt;NF 向け&gt;の個別の規定についても、その遵守状況について自己説明及び公表を行うべきである。</b>	
自らに適用することが必要と考えるガバナンスコード<NF 向け>の規定があるか (ある場合は下欄に記述)	
原則 ■ について	なし
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) 当団体は、我が国の伝統芸能として江戸時代以前から今日まで伝承されてきた民踊舞踊の未来への継承と発展に寄与する活動を行っている。また、少子高齢化が進み、人口比率が逆三角形となる今後将来に向けた我が国の長寿健康推進に大きく貢献する活動であると自負している。そのため、NF 向けのガバナンスとは一線を画するものである。	
原則 ■ について	
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等)	

原則■について	
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等)	
原則■について	
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等)	